

**平成25年度第1回印西市地域公共交通会議及び  
第1回印西市地域公共交通活性化協議会 会議録**

開催日	時	平成25年5月17日（金）	午後2時から
開催場所		印西市役所 庁舎別館1階 農業委員会会議室	
出席者		高島一郎会長、上條公司副会長、遠藤和孝委員、山田敏文委員、戸村静夫委員、根本久子委員、津留崎隆史委員、小関征二委員、小林久男委員、瀬戸雅一委員、日比生則子委員、伊藤政之委員、石井 隆委員、豊泉達樹委員（代理 柿澤様）、林 競委員、佐藤信之委員、泰間 隆委員、池田和弘委員、小高久男委員（代理 加藤様）、山本大助委員、須藤賢一委員	
欠席者		伊藤昌央委員、	
傍聴者		企画政策課 堀江企画政策課長、渡邊交通政策担当課長、酒井交通政策室長、堀越主査、山本主任主事	
		5名	

**1 次第**

1. 開会

2. 議題

- (1) 平成24年度印西市地域公共交通活性化協議会事業報告について
- (2) 平成25年度印西市地域公共交通活性化協議会事業計画（案）について
- (3) 西ルート of JR木下駅北口の乗り入れについて
- (4) 印旛支所ルートの滝野プラザ前停留所の移設について
- (5) 印旛支所ルートの印西牧の原駅南口への乗り入れについて
- (6) 北総交通バスの停留所新設及びダイヤの見直しについて

3. その他

4. 閉会

## 1 開会

(事務局)

本日は、お忙しい中、ご出席いただき、誠にありがとうございます。それでは、平成25年第1回印西市地域公共交通会議及び第1回印西市地域公共交通活性化協議会を開催いたします。はじめに、行政職員の人事異動の関係で、新たに委嘱させていただいた皆様をご紹介します。

お名前をお呼びいたしますので恐れ入りますがご起立ください。

- ・国土交通省関東運輸局 千葉運輸支局 首席運輸企画専門官  
泰間 隆 (たいまたかし) 様
- ・印西警察署交通課長  
小高久男 (こだかひさお) 様
- ・印西市都市建設部 都市建設部長  
須藤賢一 (すどうけんいち) 様でございます。

ご紹介させていただきました皆様の任期でございますが、泰間様、須藤様が平成25年4月1日から平成25年7月26日まで、小高様が平成25年3月28日から平成25年7月26日まで、でございます。どうぞよろしくお願ひします。それでは、ご着席ください。また、この場をお借りいたしまして、事務局職員の異動もありましたことから、職員の紹介をさせていただきますと思います。

- ・堀江企画政策課長
- ・渡邊交通政策担当課長
- ・酒井交通政策室長
- ・堀越主査
- ・山本主任主事 でございます。

なお、鈴木企画政策課長及び石鍋主事につきましては、それぞれ、都市計画課及び市民安全課に異動いたしました。ここで、議事に入ります前に、本日の委員の出欠につきまして、ご報告いたします。本日、伊藤委員におかれましては、公務により欠席されております。また、本日、豊泉委員及び小高委員におかれましては、所用により欠席されておりますが、代理といたしまして、有限会社都市交通タクシーより柿澤様及び印西警察署より加藤様にご出席いただいております。そのため、本日の出席委員は21名で、協議会規約第9条第2項により成立いたしますことをご報告いたします。また、本日の会議につきましては、協議会規約第9条第4項により、公開とさせていただきます。なお、会議の傍聴でございますが、傍聴の申し出があり、入室していただいておりますので、よろしくお願ひいたします。それでは、議題に入らせていただきますが、議事進行につきましては、高島会長にお願ひいたします。また、高島会長には、当協議会会議運営規程第3条第2項の規定により、本日の議事録確認者の指名をお願いします。

(会長) それでは、議長を務めさせていただきます。本日会議の議事録確認者については、遠藤委員を指名させていただきますので、よろしくお願ひします。

## 2 議題

### (1) 平成24年度印西市地域公共交通活性化協議会事業報告について

(会 長) 議題に入らせていただく。「議題(1)平成24年度印西市地域公共交通活性化協議会事業報告について」、事務局から説明をお願いします。

#### 資料-1 事務局説明

(会 長) ただ今、事務局から説明があったがご質問等あるか。

(委 員) 毎年決算報告をしている。事業報告として決算報告を出してほしい。補助金をどう使ったのか、成果は何であるか、きちんと出してほしい。

(事務局) 当協議会の予算は、平成24年度から市会計予算として計上している。これから市議会で決算の審査を受ける。市会計予算のうち、協議会に関係する決算の主な内容について、簡単に述べさせて顶きたい。平成24年度の決算について説明する。歳入関係は、国からの補助金2,167,000円の交付を受けており、印旛支所ルートの実行の財源として当てている。布佐ルートは、我孫子市から2,506,273円を負担してもらっている。ふれあいバス全6ルートについて、69,923,956円を決算する予定である。うち実証運行している2ルートについては、布佐ルートは11,392,154円、印旛支所ルートは10,372,037円となっている。

(委 員) 書面でも出してもらいたい。

(会 長) 議会決算になるので、その報告ということで良いか。

(委 員) 協議会規約の中で示してある予算の中で、委託費等費用を含め、収入を差し引いて限度内かどうか分かるように出して頂きたい。

(会 長) わかりました。他にご質問等あるか。

(委 員) 事業報告として説明を受けたので、事業内容について質問したい。ふれあいバスを利用しているが、バスの中に時刻表がない。利用者に乗って頂くために便利なものであり、客に対するサービス品の一つであるが、時刻表ボックスに入っていないことが多く、利用者としては不満である。また、バス停留所の時刻表と経路表も剥がされているのが実態である。時刻表や経路表がきちんとあると、市民から見て信頼性のある乗り物として感じられる。協議会としても心配りをしてほしいという、これはお願いである。

(事務局) 時刻表は、慢性的に不足状況が続いている。昨年10月に時刻表を作成したが、少なくなるペースが速いと感じている。ルート毎の時刻表を作るなど工夫をして、利用促進に努めていきたい。またバス停の時刻表も運転手や市民の方から剥がれている等の連絡をいただくので、随時、貼り直していきたい。

(会 長) 他にあるか。「議題(1)平成24年度印西市地域公共交通活性化協議会事業報告について」、ご異議あるでしょうか。

(委 員) 異議なし

(会 長) 異議なしと認める。「議題(1)平成24年度印西市地域公共交通活性化協議会事業報告」について承認された。

## (2) 平成25年度印西市地域公共交通活性化協議会事業計画(案)について

(会 長) 「議題(2)平成25年度印西市地域公共交通活性化協議会事業計画(案)について」、事務局から説明をお願いしたい。

### 資料2 事務局説明

(会 長) 只今、事務局から説明を受けたことにご質問あるか。

(委 員) 利用促進として広報が昨年出ていたが、分かりやすい内容のものにしてほしい。単なるルートやバス停が変わっただけでなく、印旛支所ルートについて、税金を投入してどういう良いことがあったかを出してもらいたい。これは、テレビや地方新聞に問題として出たから言っている。印西広報紙を市役所に置いているというような、殆どの人が見ない所に載せましたではなく、町内会の回覧にして回すなど、そこまでやってもらいたい。市民に分かりやすくどうやって知らせるかを考えて、確実にやってほしい。

(事務局) 利用促進の件であるが、ふれあいバスに乗ると良いことがあるというような内容をとの事だが、地域の行事や祭りがある時などに、ふれあいバスのこのルートに乗ると便利であるというチラシ等を作成し、知らせていく事も一つの方法と思う。これから会議で議論していきたい。印旛支所ルートは利用者数が一番少ないが、広報により印旛支所ルートの利用促進に努めていきたい。また、印旛支所ルートについては、これから審議して頂く、印西牧の原駅南口の乗り入れについて、提案できる所までできたので、そういうことが解決していけば、利用促進につながると考えている。

(委 員) 資料の「(1)バス公共交通ネットワークの再編」に、「市内バス交通の再編、交通不便地域の解消」として、4月からスケジュールがあるが、中身については連携計画等のバスなどで解消できない地域は、デマンドバスなどで解決するとある。ふれあいバスの恩恵を受けない旧印旛村の人は、合併して2~3年たつが忍耐強いと思う。合併したのに、ふれあいバスのサービスを受けられないのは問題である。不便地域の解消について、具体的にどのような構想を持っているのか。

(事務局) 交通不便地域について、昨年12月にデマンド交通などで議論した。その中で委員の方からの意見を頂いているので、方策をまとめて次回以降の会議で方向性など議論していきたい。また、費用対効果や財政状況も踏まえて、進めていきたいと考えている。

(委 員) 連携計画は、平成23年、24年、25年の3カ年計画で、今年は平成25年である。この先どうなるのか。連携計画は今年度で終了という。連携計画にあるデマンドなど、これからどうやっていくのか。

(会 長) 連携計画をデマンド、交通不便地域の兼ね合いでお答え下さい。

(事務局) 連携計画は本年度で終わるが、これから会議を重ねながら課題を整理したい。連携計画に基づいて出来たこと、出来なかったことを整理する。連携計画が終了した以降も、出来なかったことについて、この会議で、引き続き議論しながら進めていき

たい。この中のテーマの一つとして、交通不便地域について議論していきたい。

(委員) やって頂けるのであれば、良いと思う。

(委員) 会議は3回開催されるスケジュールであるが、資料上段の実証運行の見直し欄の10月に「●」があるが、「(2) バス公共交通のサービス改善」と「(3) 利用促進」の下の段には「●」がない。これはどういう意味か。「●」がないのは、会議に出すつもりがないのか。昨年3月は書面だけで終わったが、最終の3月には会議はあった方が良いと思うが、会議は入れられないのか。

(会長) 会議スケジュールで事業の成果報告との関係で、3月に会議があったほうがよいという意見に、事務局、説明を願いたい。

(事務局) 10月の見直しは、次に印旛支所ルート of 議題が出るので、その兼ね合いで「●」が10月となっている。事業計画は、皆様の議論の様子を見ながら、こちらから提案してテーマとして話し合いたいと考えている。3月の会議は、交通会議の案件が入ればやりたいと考えている。

(会長) ご意見がないようなので、「議題(2) 平成25年度印西市地域公共交通活性化協議会事業計画(案)について」、異議はあるか。

(委員) 異議なし

(会長) 異議なしと認める。「議題(2) 平成25年度印西市地域公共交通活性化協議会事業計画(案)について」は、承認された。

### (3) 西ルートのJR木下駅北口の乗り入れについて

(会長) 「議題(3) 西ルートのJR木下駅北口の乗り入れについて」事務局から説明をお願いしたい。

#### 資料3 事務局説明

(会長) この件について、質問はあるか。

(委員) 駅前広場完成と共に、ふれあいバスが駅に入ってくるという迅速な対応をして頂き感謝する。

(会長) この件について特に質問がないようなので、「議題(3) 西ルートのJR木下駅北口の乗り入れについて」、異議はあるか。

(委員) 異議なし。

(会長) 異議なしと認める。「議題(3) 西ルートのJR木下駅北口の乗り入れについて」、承認された。

### (4) 印旛支所ルートの滝野プラザ前停留所の移設について

### 及び(5) 印旛支所ルートの印西牧の原駅南口への乗り入れについて

(会長) 「議題(4) 印旛支所ルートの滝野プラザ前停留所の移設について及び(5) 印旛

支所ルート of 印西牧の原駅南口への乗り入れについて」の2議題を一括審議したい。  
事務局から説明をお願いしたい。

資料4、資料5 事務局説明

(会 長) 質問あるか。

(委 員) 人が住んでいる場所にバス停がなく、人がいない場所にある。住民の不満が出ないような、住民の住んでいる場所にバス停を設置してほしい。滝野プラザ前のバス停であるが、今は、建物は解体されて整地作業中である。滝野プラザがないのにバス停名とするのか。近くに本塾ファミリア館がある。本塾ファミリア館には、印西市役所の市民課の滝野出張所があり、本塾図書館、支援センター、滝野シルバーセンターが入っている。これだけブランドがある名前をなぜ使わないのか。

(事務局) 名前については、本塾ファミリア館が近くにあり滝野プラザはなくなっているので、本塾ファミリア館とするのも1案と考える。滝野プラザの跡に、何ができるか情報を得ていない状況である。その情報と兼ね合いながら考えていきたい。滝野プラザ前バス停については、今、移設したい場所に運行開始当時設置したかったが、ガードパイプの関係でバス停が設置できなかつたため、少し離れた場所に当時設置した経緯がある。今回、利用者の利便性を考えて、反対側のバス停と近い所に設置したいという事で、県の印旛土木事務所と協議して、ガードパイプを撤去してバス停を移す話が整った。また、滝野プラザ前のバス停の場所自体については、印旛支所ルート全体の見直しの中で今後話し合っていきたい。

(委 員) ガードパイプについては、話がついているのか。

(事務局) その通りである。

(委 員) 先程もいったが、この地区の人に回覧などで、きちんと情報を流してほしい。

(会 長) 意見として伺っておく。

(委 員) 印西牧の原駅南口への乗り入れは、10月1日となっているが、なぜ何ヶ月もかかるのか。以前より駅でバスの接続を希望していたので、駅前乗り入れは嬉しい。市長は、常々スピード感を持って事に当たると言っている。市民の立場からも改善するなら早くと思うが、なぜ長くかかるのか。

(事務局) 滝野プラザ前の工事の関係で猶予を頂いた。出来るだけ敏速に行いたいと思うが、ご理解頂きたい。

(会 長) 他にご意見等あるか。特にないようなので「(4) 印旛支所ルートの滝野プラザ前停留所の移設について及び(5) 印旛支所ルートの印西牧の原駅南口への乗り入れについて」、異議はあるか。

(委 員) 異議なし。

(会 長) 「議題(4) 印旛支所ルートの滝野プラザ前停留所の移設について及び(5) 印旛支所ルートの印西牧の原駅南口への乗り入れについて」は、承認された。

### (6) 北総交通バスの停留所新設及びダイヤの見直しについて

(会 長) 続きまして、「(6) 北総交通バスの停留所新設及びダイヤの見直しについて」事務局から説明をお願いします。

#### 資料6 事務局、北総交通より説明

(会 長) 何か質問あるか。

(委 員) 実施時期はいつからか。ルート選定時に「竹袋」にバス停があった方が良いという意見を言っていたので、便利になって喜んでいる。一つお願いがある。木下駅のデキシー側の道路付近のレストランの前に横断歩道があり、その辺りに折り返す時間待ちバスが止まっている。横断する歩行者が渡ろうとすると、バスがいるために横断歩道を半分位進んで、首を出さないと車が見えない。歩行者の安全のためにも、待つ場所を少し検討してほしいと思う。

(委 員) 待機場所については、検討して安全な場所で行いたいと思う。実施時期は、この会議で了承して頂ければ、申請して実施できるようにしていきたい。概ね、7月を予定している。

(副 会 長) バス停を新設して頂くと近所の方々は、喜ぶと思う。この通りは危ない道路なので、最初の設定の時に外したと思われる。警察は、どう考えているのか。

(事務局) ふれあいバスのバス停があるので、大丈夫と考えている。

(会 長) 他にご意見、質問等があるか。特にないようなので、「議題(6) 北総交通バスの停留所新設及びダイヤの見直しについて」、異議はあるか。

(委員) 異議なし。

(高島会長) 異議なしと認める。「議題(6) 北総交通バスの停留所新設及びダイヤの見直しについて」は、承認された。以上をもちまして、本日の議題はすべて終了した。事務局に、議事進行を返す。

### 3 その他

(事務局) 本日の会議の報償ですが、ご指定の金融機関に、後日、振り込みによりお支払する。事務局からは以上であるが、委員の皆様から何かあるか。

(委 員) 報告書についての説明がなかったが、昨年度の報告書をもとに議題を進めるということか。報告書には利用者が少ない停留所は、撤去しなさいというイメージで書かれている。近くにあるから利用できるという方もいる。ふれあいバスは、福祉的な要素もあるので、見直しは効率性だけでなく福祉的なことも考慮して検討頂くことを要望する。乗る人がいない場合には、通過するので運行速度には関係はしない。

(委 員) ふれあいバスの利用者が少ない所は、検討が必要。交通不便地域についてもデマンド交通を含めて考えることが必要。補足する分については、検討するのか。費用と

の関係で、他の福祉関係と協議した上で解決すべき問題であり、早急に考えてもらいたい。

(委員) 高齢者の立場から述べさせて頂く。高齢者クラブで、ふれあいバス利用者から便利になって良かったという意見をたくさん聞く。高齢者には、バス停が近いことが喜ばれる。松山下運動公園で、運動会、グランドゴルフ、色々なスポーツを開催しているが、今は、公園近くの県道にバス停がありそこを利用しているが、以前は、正面玄関まで回ってもらえたらと話合いの時に意見が出た。普段は、県道での乗り降りでもいいが、例えば、運動会の時は、回ってもらえると有り難い。高齢者の足を確保するために、誰に要望したら良いかという話もでた。高齢者のために、便宜を図ってもらいたい。

(事務局) 頂いたご意見につきましては、今後この会議で、検討していきたいと考えている。

(事務局) それでは、以上をもちまして、「印西市地域公共交通会議及び地域公共交通活性化協議会」を終了する。

長時間にわたり慎重審議、誠にありがとうございました。



平成25年度第1回印西市地域公共交通会議及び第1回印西市地域公共交通活性化協議会の会議録は、事実と相違ないことを承認する。

平成25年 5 月29日

委員 遠藤和孝